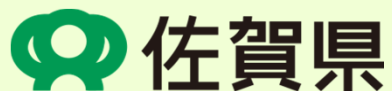


# 5月号から 県民だよりを リニューアルします

危機管理・広報課



佐賀県 県民だより

さががすき。  
saga ga suki

平成27年5月号 毎月発行 No.413

2015  
5

〔特集〕  
吉野ヶ里  
バンブーオーケストラ



# 県民だよりは



## 新しいタイトル「さががすき。」について

- 「佐賀は素晴らしい！」という思いを込めました。
- 新しい県民だよりで、佐賀をもっと好きになってください！

# さが すき。 リニューアルのねらい

1 もっと読みやすく

2 もっと親しみやすく

3 読むことで、佐賀が  
もっと好きになる

## 1 もっと読みやすく

大きな写真や余白の活用で、思わず読みたくなる紙面に

いろいろな演奏もしています！

まきこのかの「まきこの音楽」

- ① 老人福祉施設を訪れた際には、子どもたちの演奏に促されるおばあちゃんも。
- ② 東野郡小学校ふれあい教室の子どもたちと一緒に演奏をしました。
- ③ 三田川中学校で授業の一環として、生徒と一緒に竹楽器をつくり、最後は文化祭で演奏を披露しました。
- ④ 三田川児童館では、子どもたちとワークショップで竹楽器をつくって演奏！

Yoshinogari Bamboo Orchestra

手軽に持ち運べるものから一人では持ちきれない程大きいものまで、15種類の手作り竹楽器で心を込めて演奏します♪

アンクルン  
マリンバ  
小マウイ

【演奏会小冊子】  
バンブーの音色を聴きに行こう！

5月4日(祝・月) 13:30~  
有田陶器市(ご当地グルメフェア会場)

5月5日(祝・火) 10:20~  
ちびっこ夢ひろば(太宰府天満宮)

吉野ヶ里町商工観光課 ☎0952(37)0350

演奏会を通じ様々な年代の人とふれあえることが、とても良い経験になっています。

佐賀県民のみなさんの「メッセージ」を同うち、「ぜひ一度、私たちの演奏を聴きたくて足を運んでください。演奏会のおアテもお持ちしています」と野中さん、またオーケストラメンバーも随時募集中です。吉野ヶ里町の佳境で、なくても大歓迎！とのことなので、「一緒に演奏したい」と思われた方は、一度参加してみてもいいかなでしょうか？皆さんが実際に演奏されている竹楽器は、どんなにかつくしく、心地よい音色でした。そのあたたくリズムミカ、たぐさんの笑顔をつくづくくこころし。

特集  
吉野ヶ里  
バンブー  
オーケストラ

自然の音色で、こころが響きあう。  
手づくり竹楽器による日本初の「マリンバ」オーケストラがある吉野ヶ里町。そこは地元の竹を使った竹楽器の演奏をおとし、地域の交流と美観の輪が広がっています。

取材協力  
吉野ヶ里町 中島隆子さん(副)  
吉野ヶ里町 中島隆子さん(副)

吉野ヶ里バンブーオーケストラは96年に開催された「世界の博覧会」でデビューし、今年で20年目を迎えました。メンバーは現在20名、下は5歳から上は60代まで、年齢層が広いのも特徴です。

演奏に使用する15種類の竹楽器はほとんどが手作り。吉野ヶ里町の名産である竹を山から採ってきて乾燥させて竹楽器を制作し、音の調律も自分たちで行っています。竹は成長が早いので、このようにある程度伐採することは、竹林の環境美化にもつながっています。

5月には有田陶器市をはじめ、九州各地での演奏活動で忙しい吉野ヶ里バンブーオーケストラ、老人福祉施設や児童遊園施設などで演奏を披露する機会もあります。レパートリーは約30曲！民謡・歌謡曲・クラシック・アンサンブルなど、お客さんに合わせて演奏する曲を選んでいきます。

「演奏について印象深いのは、やはり音楽を聴いている方のイキイキとした表情ですね」と話すのは、創立メンバーの中島さん。お客さんの「よかったよ」「感動した」という声はメンバーにとって大きな喜びです。また、オーケストラに所属している子どもたちにとっては、

特集  
(吉野ヶ里  
バンブー  
オーケストラ)

## 2 もっと親しみやすく

読んで楽しく、思わず引き込まれるようなコーナーをはじめました

地域の“元気”な取り組みを紹介する新コーナー  
「地域HOT通信」

スタンプラリー参加者に「佐賀」と「サガ」が共通するステッカーをプレゼント

「地域」の元気こそが佐賀の元気！  
ココでは、地域の楽しい取り組みをご紹介します。  
佐賀報、ますます盛り上がっています！

佐賀の元気を  
ビックアップ！  
**地域HOT通信**

### 人気ゲームとのコラボ第2弾！ 「ロマンシング佐賀 2」

県では(株)スクウェア・エニックスの人気ゲーム「サガ」シリーズとのコラボ企画を展開しています。3月21日にはゲームのキャラクターが描かれたラッピング列車が運行を開始。佐賀駅で行われた出発式には、県外からも往年のゲームファンの方などが多く詰めかけ、拍手と歓声で列車を送り出しました。ゲームのキャラをあしらった有田焼やお菓子などのコラボグッズも販売中。公式サイトでは、佐賀県の観光情報をゲームの世界観で発信しています。

キャラがデザインされた限定有田焼の小皿セットを販売中

ラッピング列車は、6月28日まで佐賀駅～西唐津駅間、西唐津駅～伊万里駅間を運行しています。※運行時間は日によって異なります。

おもてなし課 ☎0952(25)7098 ロマンシング佐賀 2 佐賀

### 鹿島・嬉野で酒蔵イベント大盛況

酒どころの鹿島市で3月28日、29日の2日間、酒蔵巡りとあわせて観光を楽しむイベント「鹿島酒蔵ツーリズム2015」が行われました。4年目の今年は、同日に嬉野市の蔵元で「嬉野温泉酒蔵まつり」も開催され、「佐賀の酒」をアピールする機会の広がりも出てきています。天気にも恵まれて、県内外から両イベント合わせて約7万人もの人が訪れ、新酒を楽しんでいました。地域がその資源を活かし、一体となって盛り上がり、県内外からの観光客を呼び込む。こんな取り組みがますます佐賀を元気にしますね！

有田窯業大学生が制作した蓋でお酒を味わう山口知事

▲たくさんの人でにぎわう鹿島市高町の酒蔵通り

「嬉野温泉酒蔵まつり」では、夜桜の下、お酒とカキ焼き等を楽しめるコーナーも

鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会事務局 ☎0954(63)3412  
嬉野市うれしの温泉観光課 ☎0954(42)3310

# リニューアルのねらい (3/4)

## 3 読むことで、佐賀がもっと好きになる

誇りに思えるような、「佐賀の素晴らしさ」をお伝えします

① 世界で活躍する、世界に挑戦する「佐賀」を紹介する新コーナー  
「佐賀から世界へ」

年6回 予定

佐賀から世界へ vol. 1 From Saga to the world 写はだけ! SAGA!

緑の中で輝く、有田焼の未来。  
Team SAGA [チームサーガ]

世界で最も歴史が古く、権威があるといわれるチェルシーフラワーショー。そのコンテストにおいて昨年『Team SAGA』が高い評価を受けました。『Team SAGA』とはガーデン・デザイナーの野田 珠見さんと、モダンな庭や住まいにおける有田焼の付加価値を高める活動を行う『有田エクステリア研究会』により発足したガーデンプロジェクトチームです。有田焼と庭づくりを融合させ、世界へ挑戦する野田さんにお話を伺いました。

「有田焼は水が染み込まないため、ガーデニングなど室外のオブジェとして最適なんです。また白と青の色彩は半永久的に残ります。昨年のチェルシーフラワーショーでは有田焼を使用したガーデン作品でシルバーギルト賞(金賞と銀賞の間に位置づけられる賞)を受賞しましたが、その結果に私達は満足していません。来年またチャレンジする予定ですが、次こそ金賞を狙いますよ。2016年は有田焼創業400年という記念の年でもありますね。有田焼をはじめとする21世紀の日本の美を庭づくりで表現できれば、世界最高の評価をいただけると思います。」

チェルシーフラワーショーをはじめ2020年の東京オリンピックなど、有田焼を活かした庭づくりを世界へPRする構想を持つ野田さん。佐賀

【チェルシーフラワーショー】エリザベス女王が総裁を務める「イギリス王立園芸協会」が開催するフラワーショー。100年以上の歴史があり、ウィンブルドンテニスと並ぶロンドンの風物詩。

チェルシーフラワーショー「シルバークリフト賞」の受賞作品「ARITA」(上)とメダル(右)

から世界を目指すときの心がまよとは?  
「自分の中に『佐賀とは何か?』というのをしっかり持って、それを現地の人に伝えることですね。佐賀には世界に誇れるものがたくさんあるので、もっと自信を持っていいと感じます。」

佐賀発信の庭を世界へ。緑の中で輝く「Arita」が世界中から賞賛される未来を予感させます。

Team SAGAの作品を観に行こう!  
5月15日(金)~17日(日)  
エクステリアフェア2015 in 九州 (at.福岡国際センター)

Team SAGA事務局 ☎0952(52)2363  
<http://www.teamsaga.org/>

山口知事からのMessage!  
野田さんとおっしゃるように、佐賀県には世界に誇れる「本物」がたくさんありますよね。その代表的存在の「有田焼」が、ガーデニングの中に美しく融合している姿は見事というほかありません。有田焼も他の「本物」と組み合わせることさらに輝きます。佐賀のすばらしい本物たちをつないで、世界に送り出しましょう。

# リニューアルのねらい (4/4)

## ② 伝統的な文化 などを子ども たちに語り継ぐ 新コーナー 「かたりぐさ」

子どもたちに  
人形の絵付けを教える高柳さん  
(神埼市立西郷小にて)



はもちろん、オリジナルで、カチガラスや干支の人形もつくっています。県外からの注文も多いんですよ。」  
高柳さんは毎年地元西郷小学校で、尾崎人形の歴史や焼き物づくりを教えています。「色付けなど、子どもたちは時間を忘れて

素朴でぬくもりのある作風が魅力の「尾崎焼」。その歴史は古く、実に約730年。蒙古人が伝えたとき、豊臣秀吉に尾崎焼を献上し、大変喜ばれたという記述も残っています。そんな歴史を現代に伝える唯一のつくり手が高柳さんです。「鳩笛のような伝統の品

人形に息づく、  
730年の伝統。



次代へつなぐ技と心  
かたりぐさ

☎0952(53)0091(高柳)

やっています。  
嬉しいですね。」と笑う  
高柳さん。このようなふれあいの  
中から、新しい後継者が生まれる  
かもしれません。歴史と伝統を絶  
やさないために、高柳さんの人形  
づくりは続きます。

カチガラスや干支など  
高柳さんオリジナルの  
人形も増えています



尾崎人形の代表的な作品である鳩笛「テップウ」を吹いてくれました

# 県政はもちろん、しっかり発信！

防災や福祉など、大切な県政の最新情報も、引き続きしっかりとお伝えします！

県政の新規・重要事項をお伝えする「県政トピックス」

The screenshot shows the 'Saga Topix' website with several articles. The main article is titled 'Check! 自然災害から身を守る日頃の心構えと備え' (Check! Daily mindset and preparation to protect yourself from natural disasters). It includes a checklist for home safety, such as '避難の道筋を決めておく' (Decide on evacuation routes) and '広帯帯などの呼びかけに注意' (Pay attention to wide-area alerts). There are also photos of disaster relief activities and a map of the prefecture showing disaster-prone areas.

イベントや注意喚起、その他各種情報をお伝えする「さがの情報ひろば」

The screenshot shows the 'SAGA Information' website with various notices and announcements. Key items include:
 

- 「さが会いサポートセンター」の会員を募集します** (Recruiting members for SAGA Kai Support Center)
- 5月は自転車のルール遵守とマナーアップ運動月間です** (May is the month for bicycle rule observance and etiquette improvement activities)
- 県所有の土地を売ります** (Selling county-owned land)
- 「佐賀県ICT活用教育フェスタ」を行います** (SAGA Prefecture ICT活用 Education Festa)
- 女性の大活躍推進佐賀県ホームページを開発しました** (Developed the SAGA Prefecture homepage for promoting women's active participation)
- 「子育てババの応援企業奨励金」が利用しやすくなりました** (SAGA Prefecture childcare support company incentive grant is easier to use)



さがが  すま。   
 *saga ga suki*

に、ご期待ください！

お問い合わせ先

佐賀県 統括本部 危機管理・広報課

TEL:0952-25-7219

E-mail:kiki-kouhou@pref.saga.lg.jp